

●発行
東京しごと財団

●企画制作
株式会社インテリジェンス

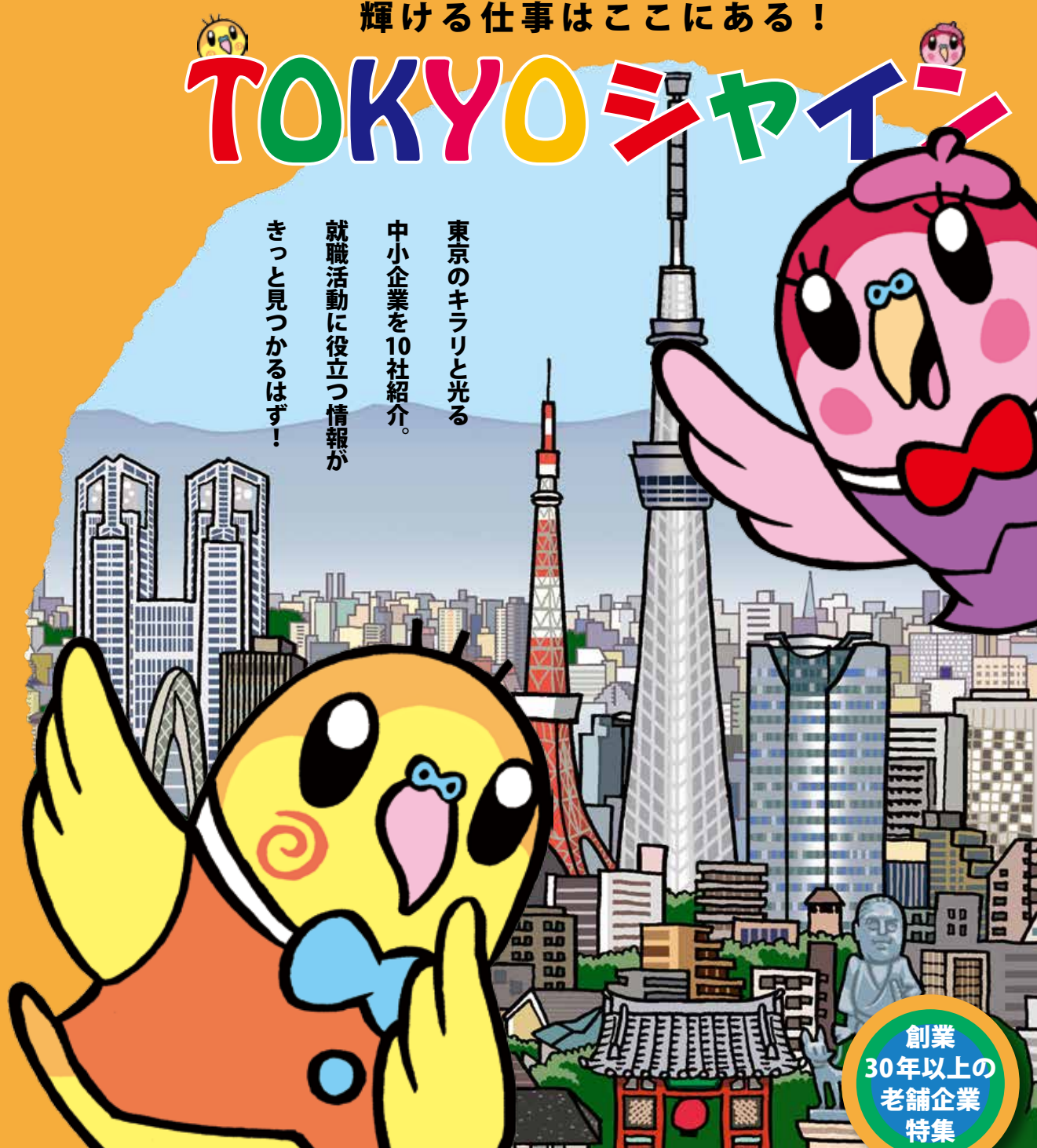
●印刷
タナカ印刷株式会社

●発行年月日
平成27年6月30日

輝ける仕事はここにある！

TOKYOシャイン

東京のキラリと光る
中小企業を10社紹介。
就職活動に役立つ情報が
きっと見つかるはず！



創業
30年以上の
老舗企業
特集

東京には働いてみたい 中小企業がたくさんある！



てるこ

CONTENTS

- 04 10人の若手社員に質問！中小企業で働く魅力って、何ですか？
- 06 世界中のあらゆる産業を支える、風水力機械メーカー ●株式会社宇野澤組織工所
- 08 東京の郷土料理「桜なべ」を提供して110年 ●株式会社中江
- 10 科学技術の発展の一翼を担う技術系商社 ●入江株式会社
- 12 日本の食文化を支える総合ロジスティクス企業 ●株式会社ナカムラロジスティクス
- 14 ものづくりに魂をこめる家具製作所 ●株式会社佐山製作所
- 16 地元からの信頼が厚い電気工事請負会社 ●株式会社中尾電設
- 18 プリント基板の開発から製造までを一貫サポート ●株式会社ブラックス
- 20 安全・確実・迅速のグランドハンドリング業務 ●株式会社メイワスカイサポート
- 22 本物志向を貫く漢方製剤の製造・販売会社 ●株式会社東洋薬行
- 24 新分野への挑戦を続けるシステム開発会社 ●株式会社トータルオーエーシステムズ
- 26 気になることはここでチェック！会社選び何でもQ & A

東京にはたくさんの企業があります。

その多くが日本の産業を支える中小企業で、
一社一社にそれぞれの魅力があります。

しかし、求職者がそれらの企業について詳しく知ることは
なかなか難しいのが現状です。

「TOKYO シャイン」は、20代・30代の若手求職者に
もっと中小企業の魅力を知ってもらうことを目的に創刊されました。
毎号、様々な切り口で、中小企業を紹介していこうと考えています。
創刊号となる今号では、「創業30年以上の老舗企業」を
10社取り上げ、その魅力に迫りました。

あなたが知らない素晴らしい会社が、
東京にはまだまだたくさんあります。
ぜひ、あなたにぴったりの一社を見つける
手がかりにしてください。

「東京しごとセンター」とは？

一人ひとりの適性や状況を踏まえたいきめ細かな就業相談（キャリアカウンセリング）から、就職活動や就職後に役立つ知識・スキルを習得するための各種セミナーや能力開発、求人情報の提供・職業紹介まで、就職に関する一貫したサービスを提供しています。対象は、若年者から高齢者まですべての年齢層の求職者です。なお、34歳以下を対象にした「ヤングコーナー」は施設3階にあります。『ハローワーク飯田橋 U-35』が併設されているので、パソコンでの求人情報検索や、就職相談・職業紹介などのサービスを施設内でご利用いただけます。

【業務時間】

《平日》午前9時～午後8時 《土曜》午前9時～午後5時
※日曜・祝日および年末年始（12/29～1/3）はお休みです

【所在地】

東京都千代田区飯田橋3丁目10番3号 TEL 03-5211-1571

【URL】 <http://www.tokyoshigoto.jp>



てるお

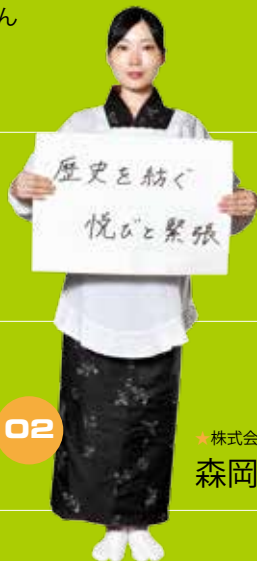
10人の若手社員に質問！

中小企業で働く魅力って、何ですか？



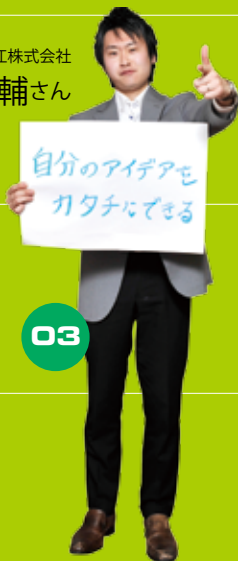
★株式会社宇野澤組鐵工所
佐藤祐希さん

01



02

★株式会社中江
森岡知美さん



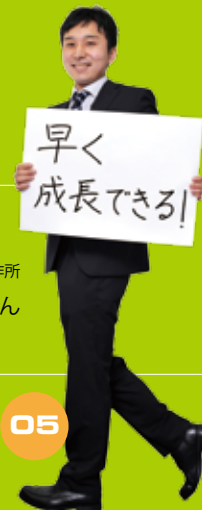
03

★入江株式会社
金子大輔さん



04

★株式会社ナカムラロジスティクス
坂田健太郎さん



05

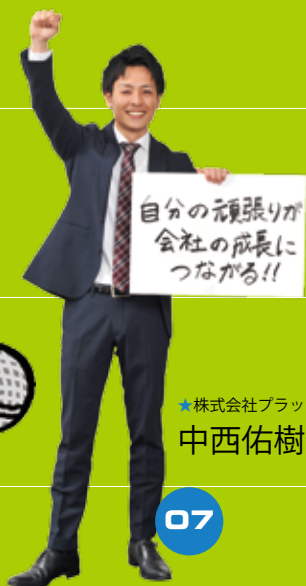
★株式会社佐山製作所
高橋正樹さん



06

★株式会社中尾電設
松本祐希さん

みんな
いい表情
だねー！



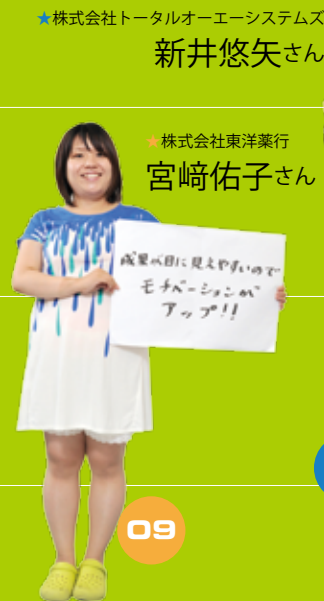
07

★株式会社ブラックス
中西佑樹さん



08

★株式会社メイワスカイサポート
濱田研介さん



09

★株式会社東洋薬行
宮崎佑子さん



10

★株式会社トータルオーエーシステムズ
新井悠矢さん



働けばわかる魅力がたくさんあります

第一線で活躍中の10人の皆さんに、「あなたが考える中小企業で働く魅力」を伺いました。ご覧の通り、答えはみんなバラバラ。10人いれば10通りの答えがあるように、中小企業の魅力は一言では語り尽くせません。ここで登場してくれた先輩たちは、このあとの企業紹介ページでもインタビューに答えてくれています。先輩たちが生き生きと働く様子を、ぜひチェックしてみてください。



01

株式会社宇野澤組鐵工所



世界中のあらゆる産業を支える 創業 116 年の風水力機械メーカー



**働きがいのある会社
として大田区が認定**

空気を吸い込む「ポンプ」、吐き出す「ブロウ」という技術において強みを発揮している宇野澤組鐵工所。石油化学工場のプラントや液晶表示装置の製造装置などといったものづくりの現場だけでなく、水族館の魚への酸素供給、空気を利用しての商品の袋詰め、病院内における吸引など、同社が持つ風水力機械の技術は日常の中でも活躍している。

1899年の創業以来、日本でいち早く真空ポンプの製造を行い、1983年には世界に先駆けてドライ真空ポンプを開発。軽くてコンパクト、消費電力が少なく耐久性にも優れた同社の製品は、世界中のあらゆる産業を支えているのだ。

「お客様のニーズに合わせて、いろいろなポンプが作れるところがうちの強みです。大田区の本社には工場も併設。『ものづくりの全てがここにある』という気持ちで、全社員が



東京都大田区にある2万㎡の敷地内に、オフィスと複数の工場が隣接



多品種の製造を行う同社だけに、職人にも幅広い技術が求められる



技術部のフロアでは、和気あいあいとした雰囲気の中、設計が進められる

力を合わせて事業に取り組んでいます」(取締役総務部長・小楠雄士氏)
同社は「人に優しい会社」としても知られている。2011年には「大田区優工場」に認定。働きがいのある労働環境を評価されての受賞だ。



**人材のキーワードは
「明るく元気で前向き」**

大学で機械工学を学んだ後に宇野澤組鐵工所に入社した技術部の佐藤祐希さんは、工場見学の際に感じた印象が入社を決め手となった。「若い方も年輩の方も、皆さんが常に技術を教え合っている印象を受けました。ここでなら、現場と密になった設計の仕事ができると感じたのです」(佐藤さん)

現在は既存顧客向けだけでなく、

新規の案件でも設計を任されている。やりがいはもちろんだが、責任の大きさを感じる場面も多いという。

「ポンプやブロウに不具合が生じると、お客様の事業が止まってしまう。それくらい重要な部分を任されているわけです。先輩方が積み上げてきた『信頼と実績』の重みを感じるからこそ、常に慎重な仕事を心掛けています」(佐藤さん)

一緒に働きたい社員について伺うと、2人ともが「明るく、元気で、前向きな人」と口を揃えた。「この3つがあれば、細かい仕事のことはこちらできちんと教えます。これからの宇野澤組鐵工所を支えていくんだという気概で挑戦してもらえたら嬉しいですね」(小楠氏)

Corporate DATA

【設立】
1933年12月
(創業1899年8月)

【資本金】
7億8,500万円

【所在地】
◎本社事務所
東京都大田区
下丸子二丁目36-40

【事業内容】
ロータリブロウ、ドライ真空ポンプ、水封式真空ポンプ、脱気・乾燥装置の製造販売

【従業員数】
約200名
※平均年齢は36歳。設計や営業などの技術部、現場で機械を操作する技能部、事務職など全ての職種が本社で一丸となり働いています。若いうちから課長を任される社員が増えています。

【URL】
<http://www.unozawa.co.jp>



取締役総務部長
小楠雄士氏

経営陣に!

創業時から変わらない、チームで取り組む意識

社名に含まれる「組」の文字は、「仲間と集まりチームで取り組む」という意識の表れ。社員だけでなく、関連会社やお客様も含めて一つになり、たとえつらい時でも力を合わせて乗り越えてきました。創業日や創業者の命日は、心をつなぐ大切な日として、仕事を休んで集まります。社内にはそのような結びつきの強さ、チームワークの意識が根付いています。



02

株式会社中江



東京の郷土料理「桜なべ」を提供し 110 周年 伝統を守りながら進化する “おもてなし”

いまの社長さんが四代目なんだって！



震災、大戦を越え 有形文化財となる

明治 38 年、当時遊郭があった吉原大門のそばで開業し、今年で 110 周年を迎える中江。創業時から同じ場所にあり、吉原大火と関東大震災では焼失するも、東京大空襲では奇跡的に難を逃れ、以来一度も建て替えていない。建物の歴史の価値は高く、平成 22 年に文化庁の有形文化財に指定された。自慢の品は明治の東京で食べられ始め

たという桜なべだ。

「桜なべは馬肉のすき焼きで、東京の郷土料理です。創業時は都内で 100 軒近く営業していましたが、現在は 2、3 店舗を残すのみです」(四代目・中江白志氏)

中江では福岡県久留米市で桜なべ専用の食肉馬を飼育し、用いている。その味は滋味深く、文化人やスポーツ選手、そして三代続けて訪れる常連客など多くのファンに愛されており、東京が誇る企業の一つに数えら



建物外観は、今なお 110 年前の創業時の趣きを残している



1 階は広間に掘りごたつの客席。谷文晁作と伝えられる四季の馬も



ホール、キッチンとも担当。開店前の下ごしらえ時は作務衣で行う

れる。そんな老舗の名店でありながら、若手の雇用にはかなり前向きだ。「新卒者を中心に採用しており、将来的には全スタッフ正社員化を目指しています。幹部候補生として育成するのが目的です」(中江氏)



老舗でありながら 若手の意見も尊重

「目指すのは多店舗経営や何年後までに年商〇円という数字ではない」と中江氏は語る。数字ではなく、従業員とお客様の関係を深めることが目標なのだ。入社 2 年目の森岡知美さんはそこに新鮮な驚きを感じている。「接客は、これまで自分が経験したマニュアルありきのものだと通用しないと実感しています。常連のお客様が多く、時にお土産を頂くなど、とてもフ

レンドリーに接して頂いていますが、何十年も通ってくださっているお客様にわざわざお鍋の説明をするという失敗もありました(笑)」(森岡さん)

入社前には応募者であることを隠して来店し、桜なべの味に「これは 110 年続くはずだ」と納得。さらに社長の方針にも共感し、入社を決意した。

「接客、調理、事務全般とお店で働くうえで必要なことは全てやらせてもらっています。また老舗だからと同じ料理だけを出し続けるのではなく、先輩社員が考えた『炙り馬刺し』や、私が考案した『冷酒飲み比べセット』をメニューに採用頂きました」(森岡さん)

社長と従業員が共に良いものを目指す、中小企業の理想像がある。

経営陣に！

お客様に見合うだけの人間力を身に付ける

お客様は目利きでグルメな方々ばかりです。創業時から変わらない大広間で召し上がる桜なべと、下町ならではの接客が受けられる点に価値を見いだされる方が多くいらっしゃいます。これからもお客様にご満足いただける中江らしい接客で、「〇〇さんいる？」という具合に従業員のファンになっていただく。それが中江の価値をさらに高めていくことに繋がると 생각합니다。



四代目 中江白志氏

Corporate DATA

【設立】 1905 年

【資本金】 1,000 万円

【所在地】 ©本社 東京都台東区 日本堤 1-9-2

【事業内容】 馬肉料理店、馬油配合化粧品販売

【従業員数】 9 名

※未経験の新卒者など若手社員を積極的に雇用しています。キッチン、ホール、一般事務などオールマイティに活躍できる人材を育成します。

【URL】 <http://www.sakuranabe.com/index.html>



03

入江株式会社

科学技術の発展の一翼を担う！ ものづくりの現場を支える技術系商社



製品を見極める目が大切なんだね



入江にしかできない 仕事がたくさんある

入江株式会社は、ものづくりの現場に機械や資材を提供することで、あらゆる産業の下支えを行う技術系商社。国内外の約700の仕入れ先から新しい技術を見出し、メーカーや大学・研究所などに提供している。「半導体製造に関する各種の器材、ポンプ・フィルタ等の流体制御機器、測光機器や光源装置、石英やセラミック資材、その他理化学分野を

専門としています。全国6カ所の営業拠点で、約40名の営業担当者が『入江にしかできない仕事』に毎日活躍しています」(代表取締役社長・入江一光氏)

技術系というとなじみが薄いかもしれないが、スマホやパソコンに使われる半導体製造メーカーが主な取引先で、また、ビールサーバーを冷やすための冷媒装置にも同社が扱う製品が使われている。リチウムイオン電池や燃料電池など、地球環境に



「フラットな人間関係で働きやすい」と主任の落合崇さん



お互いに助け合う社風で、先輩にも相談しやすい



2006年にはISO14001の認証を取得。環境に重視している

寄与する省エネ技術にも積極的だ。「国内有数の企業様と取引実績があるだけでなく、素晴らしい技術を持っている企業様の営業力強化や用途開発のお役に立てればと思っています」(入江氏)

一度も業績赤字を経験していないこと。さらに、社員の結束力が強いことも挙げられる。「人間性に優れた人が多く、年齢は関係なく、皆仲がいい。職場の風通しもよくて、働きやすい職場です」(金子さん)



1919年の創業以来 赤字経営は一度もなし！

「自分で考えて、自由にアイデアを実行に移せる会社。全ては自分の動き次第なので、どの仕事にもやりがいを感じています」

そう語るのは、東京支店営業部の金子大輔さん。現在は大学の研究室や公的な研究機関などへの営業を担当している。長い歴史を持ち、売り上げを伸ばしているところに安定性を感じ、入社を決めたという。

同社の大きな特徴は、創業以来

創業100周年を間近に控える同社。「歴史の長さは、お客様に提案をしてきた長さ」と胸を張る。その積み重ねが信頼につながり、「ぜひ入江に」という依頼が後を絶たない。「最先端の技術のすぐ横にいられるのは、とてもワクワクするものです。ないものを作る、できないことをできるようにする、ということの根底にあるのは『そうならいいな』という好奇心です。常に好奇心を持ち、失敗を恐れずに、能動的な姿勢で仕事に取り組んでもらいたいです」(入江氏)

経営陣に！

成長の原動力は好奇心を持って取り組む姿勢

我々が関わっている業界そのものが伸びており、その最前線にいられることは入江が成長できている証でしょう。もちろんそれだけでなく、絶えず新しいものを探そうと好奇心を持って取り組んでいることが、一歩ずつの成長につながっていると考えています。間もなく創業100周年。全社員には「仕事を通じて成長しよう」というメッセージを常に伝えています。

Corporate DATA

【設立】

1919年1月

【資本金】

4,500万円

【所在地】

◎本社
東京都中央区
日本橋本町4-5-14
入江ビル

【事業内容】

半導体関連機器、理化学機器、計測・測定・分析機器の販売など

【従業員数】

68名

(2015年5月現在)

※事務を担当する10名以外は、営業職、営業アシスタントが占めています。平均年齢は30代後半ですが、20代~30代前半の社員も多く活躍しています。

【URL】

<http://www.irie.co.jp>



代表取締役社長
入江一光氏





04

株式会社ナカムラロジスティクス



日本の食文化を支える 総合ロジスティクス企業

世界中に活躍の場が広がっているんだね！



「食」の輸入の最前線で
約 100 年にわたり活躍

ナカムラロジスティクスの歴史は日本の食文化の歴史とともにある。「大正時代から遠洋漁業で捕獲したクジラなどの冷凍水産物を、日本の港に陸揚げする荷役作業を行ってきました。これが当社のルーツです」(取締役専務執行役員・松本勇氏)

私たちの食卓に当たり前のように並ぶ魚や肉といった「食」の輸入を、最前線の物流の現場で約 100 年にわ

たり支えてきたのが同社だ。「創業当初こそ荷役が主流でしたが、現在は大きく変化し、総合的なロジスティクス企業としてフォーワーディング、通関から倉庫保管、配送まで一貫したサービスを提供しています。食の多様化に伴い拠点もグローバル化し、現在は 5 カ国 13 拠点となりました」

事業内容を変化させながら、企業としても大きく成長を遂げてきた。しかし、創業当初から変わらず大切



若手社員が集まると自然と笑顔があふれる、和気あいあいとした職場



荷役や通関はもちろん、個人宅の配送まで手掛けている



グローバルでビジネスを展開中。今後はアジアを中心に新規拠点開設を目指す！

に守っていることがあるという。「人を大切にすることです。人を育て、目標に向かってみんなで一緒にチャレンジをしていく。これで当社が成長してきたといっても過言ではありません」(松本氏)

これからこの姿勢を貫き、新たな成長に向かってまい進していく。



目指すは
物流のエキスパート！

就職活動中に東日本大震災が起こり、物流の大切さを実感したことがきっかけで入社を決めた坂田健太郎さん。現在は通関業務を担当している。「入社して 2 年間は物流センターで業務を経験。その後、カリフォルニアの拠点に 1 カ月半出張し、現在は通関業務に携わっています。国内と海外の現場を経験したことが、今の

業務に生きていますね。若いうちから様々な経験を積み活躍できるのが当社の魅力です」(坂田さん)

将来的には各セクションを経験し、物流のエキスパートとして成長することを目指しているという。

「目標を持って仕事を楽しむ。大変なこともあるけど、ポジティブにとらえて行動する。そんな人間としても成長していきたいですね。当社にはチームワークや一体感を大切にし、情熱を持って仕事に取り組んでいる社員が多いので、私もそうありたいと考えています」(坂田さん)

入社 1 年目に配属された物流センターでは、仲間を助けるために黙々と手を動かす経営陣の背中を見てきた坂田さん。チームワークを大切にするという同社の DNA は確実に受け継がれているようだ。

経営陣に！

現場力が当社を支える原動力です！

当社の強みは現場力。「人がすべて」の会社です。お歳暮の時期は、本社から川崎の通販専用の物流拠点へ手伝いに集まり、お客様に新鮮な食品を 1 日でも早く提供するために、社員も役員も関係なくみんな総出で発送作業を行います。このチームワークと一体感で、どんな困難な局面も乗り越え成長してきました。

Corporate DATA

【設立】
1947 年 9 月
(創業 1919 年)

【資本金】
4 億 1,500 万円

【所在地】
◎本社
東京都港区
芝浦 2-3-39

【事業内容】
フォワーダー・荷役・
倉庫保管・通関・配送、
物流サービス全般

【従業員数】
220 名
(2015 年 5 月末現在)
※営業、通関、現場管理、
輸配送、管理部門といった
様々な職種があり、20 代から
40 代を中心に活躍中。

【URL】
<http://nli.jp>



取締役専務執行役員
松本勇氏



05

株式会社佐山製作所



誇れる技術を武器に 104 年。 ものづくりに魂をこめる家具製作所

手作りの
オーダーメイド
家具って
いいなー



今の時代に貴重な 「技術」が学べる場所

オーダーメイド家具をつくり続け、今年で創業 104 年。椅子張りの技術の高さが何よりの武器で、取引先には大手一流ホテルや大使館、官公庁、皇室などといったそうそうたる顔ぶれが並んでいる。「職人による完全手作業で、量産できない家具を一つずつ、魂を込めて丁寧に仕上げていきます。代々受け継いできた技術を、これからも若い

職人に伝えていかないとイケません」(専務取締役・佐山範恭氏)
職場の魅力について佐山氏は、「成長できる機会が多く、風通しがよくて結束力が強いところ」と話す。「質の高い優れたものに触れ、高い技術を間近で見て学べる経験は、今の時代ではなかなか貴重ではないでしょうか。当社は歴史は長いですが、まだまだ未熟。『社員みんなで会社をつくっていこう』という社風が根付いているんですよ」(佐山氏)



家具の中でも、革を使った重厚感のある椅子を得意としている

栃木県小山市にある工場では、13人の職人たちが汗を流す



入社以来、インテリアショップへの営業に力を入れている高橋さん



若手の声を取り入れ 新しい佐山をつくる！

今年 4 月に営業職として入社した高橋正樹さんは、人と話すことや家具に興味があったことから、佐山製作所を選んだという。「100 年以上続いてきた会社であれば、今後も長く続いていくに違いない。すごく将来性のある会社だと魅力を感じました。入社して驚いたのは、老舗にありがちな『こんなふうにしないとイケない』という縛りが一切ないところ。僕の意見に真剣に耳を傾けてくれますし、自由にいろいろ経験させてくれるので、成長が早いように感じます」(高橋さん)

それもそのはず、佐山氏は若い社

員たちの声を経営にも積極的に取り入れたいと考えている。「自社の商品をもっと多くの人に知ってもらうためにも、従来の枠にとらわれずに好きなところに営業に行ってもらいたい。これまでになかった視点を持ち込んでもらい、一緒に新しい佐山をつくっていただいすよね」(佐山氏)

今後は個人のお客へのアプローチを増やすほか、オリジナル家具製作の復活も予定している。「技術に自信があるからこそ、怖い物がないんです。だから思い切ったことができる。代々受け継いできた技術と知識をどう生かすかは、その人次第。当社で、思う存分仕事を楽しんでもらいたいですね」(佐山氏)

経営陣に！

「ものづくりへの強い思い」が 104 年の歴史を支えてきた

佐山製作所では、「私たちは職人さんたちの人生を商品にして売っているんだ」という強い思いを持っています。それくらい、職人たちの技術力は同社の強みであり、今後も伝えていなければいけないものだと考えているのです。こうしたものづくりへの強い思いがあるからこそ、104 年も続けてこれたのではないのでしょうか。



専務取締役
佐山 範恭 氏

Corporate DATA

- 【設立】1955 年 4 月 (創業 1911 年 5 月)
- 【資本金】1,000 万円
- 【所在地】◎本社 東京都港区 新橋 4-26-7
- 【事業内容】特注椅子の製造販売、張替えなどの修理、業務用家具・什器・一般家庭用家具の製造販売、リフォーム、内装設計の企画など
- 【従業員数】13 名 ※うち工場勤務が 8 名。キャリア 40 年以上の大ベテランから、20 代の新卒入社者まで、幅広い年齢層の職人や営業職、事務職が活躍中。
- 【URL】<http://www.sayama-ss.co.jp>



06

株式会社中尾電設



確かな技術で、地に足がついた商売を！ 地元からの信頼が厚い電気工事請負会社

技術で
地元の街づくりに
貢献できるって
ステキ！



同社の技術力が 地元の発展を支える

生活に欠かすことのできない電気。中尾電設は、一般家庭から大規模な公共施設まで、電気設備の設置や維持・メンテナンスなどの電気工事全般を請け負っている。「現場では、材料の手配から職人さんへの指示出し、電気以外の各部門との折衝など、担当する仕事は幅広い。うちの仕事を一通り覚えられれば、他のどこへ行っても一人前で働

けます」(代表取締役・中尾公一氏)
今年で創業から93年目を迎える同社。「技術を根幹とするサービスを通じてお客様の利益と満足を目指す」を企業理念に掲げ、社員たちの資格取得を全面的にサポートするなど、働きやすい職場づくりにも力を注いでいる。本社がある品川区内の駅や官庁施設など、手がけた物件は数知れず。同社の技術は、地元の発展を支えているのだ。「小さな会社ですが、地域において



日々の打ち合わせなど、ベテラン社員から学べる機会は多い



現場代理人は、CADを使った設計や現場での指示出し、打ち合わせを行う



本社1階の倉庫から必要なものを車に積み込み、現場へGO！

は非常に知名度があります。お客様からは『いい社員が多いね』と褒めていただくことも多いんですよ」(中尾氏)



年々需要が高まる 将来性のある仕事

現在入社3年目の松本祐希さんは、現場代理人を目指して工事で活躍中。社長の誠実な人柄に惹かれたことが入社のかきかた。「担当した現場で最初に電気が通った時は、めちゃめちゃ嬉しいです。この仕事の魅力は、地図に残る仕事ができること。自分が関わった建物は、つつい友人に自慢しちゃいます！」(松本さん)

体力勝負がゆえに、大変な仕事も多いという。だからこそ、周囲がどれだけフォローしてくれるかが働きやすさにも直結する。

「その点では面倒見のいい先輩が多く、常に気にかけてくれるので安心して仕事に取り組みます」(松本さん)

今後は、一日も早く現場代理人になって、自分がやったといえる現場を増やすのが目標だ。

「人間がいる限り、なくなる職業が建設業。近年は建設費における電気工事費の割合は増えていて、電気がきちんとしていない建物は価値が下がると言われています。やりがいでなく、将来性も大きい仕事ですよ」(中尾氏)

経営陣に！

聞いた！

長続きの秘訣は、時代に合わせる「柔軟性」

90年を超える歴史は、地に足をつけて地元を大切にしながら真面目に取り組んだ結果です。ラジオ受信機の製造・販売からスタートし、戦時中は電気工事業、戦後は家電店、高度成長期には公共事業、現在は地球環境に配慮した発電設備や省エネ技術への取り組みなど、時代に合わせて変化できる柔軟性も長く続けられた秘訣でしょうか。



代表取締役
中尾公一氏

Corporate DATA

【設立】
1960年4月
(創業1922年11月)

【資本金】
2,000万円

【所在地】
◎本社
東京都品川区
二葉1-13-6

【事業内容】
電気工事請負、電気機械機器の販売など

【従業員数】
14名

※電気工事や施工管理・現場監督などの仕事をしている社員がたくさんいます。どの職種も20代から60代まで幅広く活躍中です。

【URL】
<http://www.nakao.co.jp>

07

株式会社 プラックス

スピードと技術でものづくりを支える！ プリント基板の開発から製造まで一貫サポート

素敵な社員休憩所もあってリラックスできるね



チャレンジ精神を支える揺るぎない技術力

携帯電話から工場の製造装置まで、あらゆる電子機器の“心臓部”といわれるプリント基板。このプリント基板の開発から製造を一手に手掛けるのがプラックスだ。「私たちの製品はお客様の機器に組み込まれることで初めて命を吹き込んでもらいます。普段は目にすることはありませんが日本のものづくりを支えるとても夢がある仕事なんで

すよ」(代表取締役社長・林洋子氏) その夢を実現するために、同社は1964年の創業から現在まで、時代とともに変化を繰り返しながら駆け抜けてきた。「大手電機メーカーの下請けとして大型案件を任せられ、ノウハウや技術を蓄積してきました。その長年の取組みが他のお客様にも認められ、『高品質の試作品向けプリント基板を短納期でお届けする』という当社ならではの強みを確立することができました」(林氏)



ボードのバターン設計から回路設計、部品の実装まで自社で行っている



自由に利用できるカフェフロア。ドリンクバーもあり社員食堂としての役割も



お客様の要望を伺い、より良い提案ができるように切磋琢磨の日々！



しかし、そこに至るまでは変革とチャレンジの連続だったという。「工場の製造工程を改善して作業スピードをアップすることから着手し、営業も強化するなど、業務改善に取り組ましました。行動指針にしている『できないと言う前にどうしたらできるかを考えよう！』という精神で、今後も積極的に新規事業展開にチャレンジしていきたいですね」(林氏)



お客様からの「ありがとう」がやりがいです！

もともと異業種で営業として活躍していた中西佑樹さん。ものづくりに携わりたいという想いから転職し約1年となる。「当社の一番の魅力は社員の人柄です。社員同士の仲が良く、みんなで協力して業務に取り組んでいます」

(中西さん)

先輩の営業活動に同行しながら仕事を覚え、今では自分の担当企業を持つようになった。「当社は技術を売ってお客様の要望を叶える会社です。そのため、お客様の状況をしっかりとヒアリングして製造部門に伝えることが重要になります。無理難題をチームワークで解決することで『ありがとう』と声をかけてもらった時は達成感がありますね。この仕事をやっていて良かったと思う瞬間です」(中西さん) 同社では、アットホームな雰囲気の中で、中西さんのように一人ひとりが責任を持ち目標に向かって取り組んでいる。「自分の頑張りが会社の成長に直結しているので、必ずやりがいのある仕事ができますよ」(営業2部・齋藤益弘氏)

Corporate DATA

- 【設立】** 1964年6月
- 【資本金】** 8,000万円
- 【所在地】** ©本社 東京都府中市 美好町1-11-5
- 【事業内容】** 各種電子機器開発・プリント基板設計及び試作実装
- 【従業員数】** 154名 (2015年4月末現在) ※営業、製造、開発設計、本社部門があり、多くの若手社員が活躍しています。文系理系は問わず、ホスピタリティのある方が多いです。
- 【URL】** <http://www.pulax.co.jp/>

経営陣に！

人員は削減せずに「技術と知恵」で困難を乗り越える！

当社は建築板金業からスタート。その後、大手電機メーカーからの依頼でプリント基板事業に携わるようになり現在に至ります。ターニングポイントとなったのは、新規顧客の開拓に取り組んだこと。元請企業だけに依存しては、成長は見込めませんからね。困難に直面しても人員は削減せず、「技術と知恵」で変化に対応することで、51年間事業を続けることができました。



代表取締役社長 林洋子氏



08

株式会社メイワスカイサポート

ANA 国内貨物取扱量日本一の羽田空港を舞台に 安全・確実・迅速の高品質で貨物を搬送

飛行機の
近くで
お仕事って、
ワクワクするね



**荷物を搬送することは
安全を担うこと**

東京の空の玄関口である羽田空港で
グランドハンドリング業務を請け負う
メイワスカイサポート。グランドハン
ドリングとは、主に航空機の誘導や貨
物、手荷物の搬送業務を言う。
「委託元はANAエアポートサービ
ス株式会社で、ANA、AIRDO、
スターフライヤーの3社を担当して
います。空港では様々な業者が仕事
をしています。航空機の近くまで

行き、時には貨物室に乗り込むなど
航空機に触られる数少ない業務で
す」(代表取締役・中川幸廣氏)
航空業の従事者は、当然ながらパイ
ロットやCAばかりではない。飛行機
を時間通りに安全、確実に飛ばす
ため、貨物搬送業務には高品質な
仕事求められるという。
「特殊な環境で特殊な車両を扱うの
で、研修にはかなり力を入れています。
通常業務にまつわる技能の習得
はもちろん、安全管理は日々の朝礼



コンテナ
一つはおおよそ
600kgから1ト
ン!通常1人で
搬送する



ディーゼルの車
両で荷物が入った
コンテナを飛行
機まで運搬



20名1チ
ーム体制で連携
を取る。結束は
強く、レジャー
なども多い

や毎月行われる訓練で徹底して身に
付けています。雪や荒天時などイレ
ギュラーな天候時にも問題なく業務
を遂行するのが目的です」(事業推
進室長・廣田幸彦氏)



未経験者をプロにする 50年来の研修ノウハウ

同社では徹底した研修体制が整備
されており、未経験者を中心に数多
く雇用している。社員は入社後10日
程度の人事教育を経て、現場で従事
するのに不可欠な保安関連の知識、
危険物取扱の講習などを受ける。入
社2年目の濱田研介さんは、リフォー
ム会社の営業職から転職した。
「航空業界に興味がありました。研修
が充実していたので、早く業務を覚

えることができました」(濱田さん)
仕事は20名ほどのチームを組み、
貨物の搭載指示書に従って搬送・搭降
載を行う。チームワークが重要で、時
には周囲と助け合って業務にあたる。
濱田さんも現場に出ながら、インス
トラクターとして後輩を指導中だ。
「安全を重視し、大切な貨物を時間
通りに搬送し定刻通りに飛行機を飛
ばす、それが達成感であり、やりが
いです」(濱田さん)
彼らは日々、航空業という社会的
インフラの根幹の部分で社会貢献度
の高い仕事に携わっているのだ。
「もうすぐ50周年になりますが、こ
こまで来られたのも従業員一人ひと
りの力があってこそ。今後も礼を重
んじて従事してまいります」(中川氏)

経 営 陣 に !

地上から空の安全を支えるプロフェッショナルへ

貨物搬送の他にもお客様が飛行機にご搭乗頂く際の通路の設置、飛行機がス
ポットに入る際の機体の誘導などの業務があります。パイロットから見
える可視範囲は限られているため、機体を誘導しながら翼の先端部分などを
監視するのも重要な仕事。飛行機が安全に飛べるよう、地上で管理するプ
ロフェッショナルとして成長していただけます。



代表
取締役
中川
幸廣
氏

Corporate DATA

- 【設立】1968年
- 【資本金】1,000万円
- 【所在地】◎本社
東京都大田区
羽田3-3-13 鈴久ビル2F
- 【事業内容】航空機地上支援業務
- 【従業員数】223名
※未経験者でも研修制
度が充実。業務に必要
な講習を受講します。
現場作業の訓練、基本
的な知識や専門用語を
学び、現場研修を経て
単独作業へ移行します。
- 【URL】<http://www.meiwa-skys.co.jp>

09

株式会社東洋薬行



創業時から守ってきた「本物志向」を貫く 漢方製剤の製造・販売会社

漢方って
いっても
いろいろ
あるんだなー



高品質な漢方薬の 普及を目的に創業

健康志向が高まる中、身体にやさしい薬剤として注目を集めている漢方薬。東洋薬行は1976年の創業以来その普及に取り組んできた。「創業時は現在よりも市場が小規模でしたが、日本の健康産業に漢方薬をもっと普及させたいと考える薬局は増えていました。そこで台湾の薬剤師会と交流を持ち、本場の高品質な漢方薬を日本で販売するために立

ち上げたのが当社なんです」(代表取締役社長・難波靖明氏)

創業メンバーたちは皆、高品質の漢方薬を届けたいという志を持ち、日本全国で地道な営業活動に取り組んだという。高品質がゆえに、価格が他メーカーより高くなって苦戦することもあったが、確かな効果が認められ、今では多くの病院や薬局等で取り扱われるようになった。

「私も社長に就任する前は営業として病院や薬局を訪問していました。

効能や安全性が安定した漢方薬を届けるために独自の検査体制を確立



メーカーと協力しより品質の優れた漢方薬の安定供給を目指す



閑静な住宅街にある本社。その他に営業と物流の拠点を持つ

そこで患者様から『東洋薬行さんの漢方薬のおかげで元気になった。ありがとう』と声を掛けられることが多くありました。そんな経験から、『私たちがやっていることは間違っていないぞ』と社員には伝えてきましたね」(難波氏)

一度使用するとその多くがリピーターになるという同社の漢方薬。これからも、創業時の志を大切に、必要とする多くの人たちの期待に応え続けていく。



やる気があれば 何でもできる会社!

「漢方薬は患者さんの症状や体質はもちろん、同じ症状でもお医者様によって処方が変わります。とても奥が深く面白い世界ですよ」

目を輝かせながらそう話すのは、入社5年目の宮崎佑子さん。漢方薬に興

味があったことから入社し、営業事務を経て現在は営業に携わっている。

「営業事務として漢方薬の受注処理やお客様対応等を行っていくうちに、どんなふうにも漢方薬が処方されて患者様の役に立っているのか知りたいという気持ちが強くなり、自分から営業をやりたいと手をあげました。任された時はうれしかったですね。やる気がある人には何でもやらせてくれるところが、当社の良いところですよ」(宮崎さん)

営業としてもっと成長するために、漢方薬の知識を深めたいという宮崎さん。社内は活発に情報交換が行われ、勉強しやすい環境だという。

「少人数ということもありますが、社員同士の仲が良く、みんなで協力して業務に取り組んでいます」(宮崎さん)

これから産休の取得を予定しているが、復帰後もさらなる活躍を目指す。

Corporate DATA

【設立】
1976年6月

【資本金】
6,000万円

【所在地】
◎本社
東京都文京区
本郷6-19-7

【事業内容】
医療用・一般用の漢方
エキス製剤の製造販売

【従業員数】
33名

(2015年5月末現在)
※営業、営業事務、現場管理、薬剤師、管理部門といった様々な職種があり、20代から60代を中心に活躍中。

【URL】
<http://www.toyo-yakuko.co.jp/>

経営陣に!

本物志向で「高品質の漢方薬」を届けることが当社の使命!

創業時から一貫して「高品質の漢方薬」を提供していることが、当社の使命でもあり強みですね。伝統を守りながらも新しいチャレンジをし、台湾のメーカーと共同で日本のニーズに対応した健康食品の開発にも取り組んでいます。これからも、今までのご縁や社員を大切にしながら、地道にコツコツと日本中に漢方薬を届けていきます。



代表取締役社長
難波靖明氏



10

株式会社トータルオーエシステムズ



金融や官公庁などのプロジェクトを軸に 新分野への挑戦を続けるシステム開発会社

助け合って
励まし合って。
同期の絆って
いいな



30年以上前に創業し ITの草分け的存在に

1983年、ITの領域に変革の波が押し寄せる。それまでのOAが得意とした勘定系から、現在のビッグデータに由来する情報系へと踏み込んだのだ。当時34歳の池澤社長は機を見て独立し、トータルオーエシステムズを起業する。「現在も主要なクライアントである銀行の情報系システム開発からスタートしました。足かけ5年でシス

テムを完成させましたが、保守管理を経て、現在も現役で稼働中です」(代表取締役社長・池澤和幸氏)

創業時は8名の少数精鋭でスタートを切り、池澤氏自身も技術者として活躍した。同社の技術力は高く評価され、創業2年目には新卒者を採用。以来、金融系のクライアントを中心に多くの得意先を持ち、現在では149名の社員を抱えるまでに成長した。

「現在は事務系システムの大規模開



入社後は徹底した研修制度のもとスキルを身に付けてから現場へ



同期の新井さん、石嶺さん、服部さん。公私ともに仲が良い



協力会社との連携も不可欠。そのためコミュニケーション能力が問われる

発を得意としています。1000人規模のプロジェクトの中でデータベース部分を主に開発しています」(池澤氏)

同社が請け負うのはほとんどが一次請けで、約60社の協力会社と共に上流工程から開発に取り組む。



社長と社員は共に成長を目指す「仲間」

創業以来の健全経営で、順調に成長してきた同社の強みとは？

「技術志向が強く、新たな技術を次々と取り入れる点です。最近注目のAI(人工知能)も、実は10数年前にシステム開発を手掛け、その開発言語も先んじて習得しました」(池澤氏)

また一部社員だけが技術を有するのではなく、その情報交換、さらに

各部署がどのような開発を手掛けているかを共有し合うなど、社員同士の交流も盛んだ。

「社内の少人数の打ち合わせに社長が同席することも多くあります。まだ入社3年目ですが、社長に名前を覚えてもらっているのが驚きでした」

そう語るのは2年前に新卒で入社した新井悠矢さん。同期社員も「上司部下の仲が良い」「入社後の研修でしっかりした技術を身に付けられる」と会社の魅力を語ってくれた。「社員の離職率が低く、入社10数年という技術者が多くいます。中には30年というスペシャリストも」(採用推進部部长・伊藤恵氏)

社長と社員が技術や気持ちを共有し共に成長する、中堅企業だからこそそのチームワークで未来を目指す。

経営陣に!

聞いた

「社員は仲間」創業時から変わらない理念

この業界は常に変化が訪れます。現状、ICT分野は技術者不足と言われていますが、一方では数年後が見えないというリスクを抱えています。どのような分野に挑戦していくのか、社内では事業説明会をして、社員と話し合い情報共有をしています。また社員からあがる声にも耳を傾けています。仲間同士の信頼と協調、それが技術者の定着にもつながり発展を支えていると思います。



代表取締役社長
池澤和幸氏

Corporate DATA

【設立】
1983年

【資本金】
3,000万円

【所在地】

◎本社
東京都新宿区
西新宿2-3-1
新宿モノリス6F

【事業内容】

ソフトウェア開発

【従業員数】

149名

※20代～30代の若手社員が中心。研修制度に力を入れており、文系出身者であっても1人前のエンジニアとして開発等に携わっている。

【URL】

<http://www.totaloa.co.jp/>



中小企業の「中小」って何のこと？

A 従業員数や資本など、経営の規模が中程度以下の企業のことです

中小企業の定義は「中小企業基本法」という法律で定められていて、「従業員」と「資本金」の規模によって決められています。たとえばサービス業だと従業員100名以下または資本金5000万円以下、小売業は50名以下または5000万円以下、卸業は100名以下または1億円以下、製造業・その他業種の場合は300名以下または3億円以下、というふうになっています。

A 事業を行うための元手金として活用されるお金です

非常にざっくり説明すると、事業を円滑に行えるようにするための元手金のことです。株式会社の場合は、株主が出資した金額のことで、運転資金として活用されます。会社選びの際は、企業規模を判断するための一つの目安と考えることができますが、「金額が大きい＝優良企業」というわけではありません。事業内容によっては、資本金が小さくても売上高を増やせる場合があるからです。

無名の会社というだけで、ちょっと不安です…

A 「知名度」と「一流企業かどうか」は無関係です！

仕事は会社名でやるものではありません。世の中には、社名はまったく知られていないにもかかわらず、圧倒的なシェアを持つ優良企業がたくさんあります。必ずしも有名であることが一流企業の証ではありませんし、その業界で信頼されているかどうかは、知名度でははかれないのです。

中小企業って、制度面が整っていないんじゃないの？

A 制度を整える「社員想いの企業」はたくさんあります！

確かに「大企業の方が、制度や仕組みが整ってそう」というイメージを持ってしまう気持ちはわかります。しかし、必ずしも企業規模が大きくないからといって、制度を整えていない理由にはなりません。大事なのは、会社が社員を大切に思う気持ちです。中小企業の中にも、充実した研修制度を整えていたり、他社にはマネできないような福利厚生を用意する会社はたくさんあります。なお、中小企業の場合は、大企業に比べて社長の方針に影響されやすいので、面接などで「社員に対する考え方」などを質問してみるのもいいでしょう。

社長に会って話を聞きたい！

A 中小企業は社長面接を行う会社が多いです

面接回数は企業によりますが、中小企業の面接では社長が面談を担当するケースが多く、直接話せる機会があることがほとんどです。東京しごとセンターの窓口でも、事前にどのような面接を行うかが確認できることもありますので、気になる企業がある場合は聞いてみるといいでしょう。

あまの器用じゃなうのび、いろいろなんじが出来るか不安です

A いろいろな仕事があるので、自分にあった職種を選んでみよう

中小企業の魅力は、いろいろな仕事に携わることができたり、一人に大きな裁量の仕事を任せてくれるところ。だからといって、器用にいろいろなことができなければ仕事にならないのかというと、必ずしもそうではありません。当然、得手不得手はあるので、苦手なことは入社後に教わりながら身につけていけばいいでしょう。また、事務職、営業職、技術職や専門職などいろいろな職種があるので、自分の得意な業務に携われる仕事を選ぶことが大切です。

気になることは ここでチェック！

会社選び
何でも



人に自慢できるような、影響力のある仕事に携わりたいです

A 中小企業でも、インパクトの大きな仕事ができる場所はたくさんあります！

中小企業だからといって、携わる仕事の規模が小さかったり、地味な仕事をしていると思ったら大間違い。世界を相手に仕事をしている優良企業や、その業界で高いシェアを持つ企業はたくさんあります。事業内容だけでなく、実績や取引先などを確認してみると、いろいろなことが分かるのでぜひ調べてみましょう。

企業情報をチェックしていく中で出てきた疑問や不安は、このページで解決しよう。

中小企業の魅力はわかった。でもたくさんあって、どうやって探したらいいかわからない…

A 企業情報の提供も行っている「東京しごとセンター」をぜひ活用してみてください！

そんな時こそ、東京しごとセンターの出番です。最初のページにも紹介したように、求人情報の提供はもちろん、業界や職種に関する情報提供も行っているため、就職活動でわからないことがあったら、ぜひ相談にきてください。アドバイザーによる面談なども受けられるので、安心して仕事探しが進められますよ。

